

文京区補助金等チェックシート

所属

区民部区民課

1 補助金の名称等

2年度調査

補助金の名称	四季の郷薬師温泉やまびこ荘 改修工事補助金							
根拠規定等	建物使用貸借契約の特例に関する覚書							
創設年月	令和	2	年	7	月	経過年数 〔自動計算〕	終了予定年月	2021/3/31
直近の見直し年月			年		月	経過年数 〔自動計算〕		
見直しの内容								
予算科目	款	項	目	大 事 業	中 事 業	計画事業番号		
	3 区民費	1 区民行政費	1 区民行政総務費	14 山村体験宿泊施設事業経費	2 事業運営費	35		
補助金の種別	<input type="checkbox"/> 奨励的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 施設運営補助 <input checked="" type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給							

2 補助金の概要

補助目的	やまびこ荘の維持管理に必要な不可欠な修繕のうち、特に緊急性が高く、破損等によりやまびこ荘の運営に支障が生じる恐れのある設備及び、利用者の安全・衛生の向上に寄与する工事に対する補助を実施し、施設の安定した運営を支援するため					
補助事業等の内容	建物使用貸借契約の特例に関する覚書に記載する工事内容に関する費用					
補助対象経費の内容	建物使用貸借契約の特例に関する覚書第2条に記載する工事					
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 湯之谷薬師スキー場管理組合					
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率〔補助率〕 <input type="checkbox"/> 定額〔補助額〕					
	<input type="checkbox"/> 補助単価〔補助単価 単位〕 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	〔その他の場合は具体的に記入〕 対象の工事に要した経費の全額を予算の範囲内において交付する 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕					
公募の状況						
実績報告書時における 使途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input checked="" type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他〔 〕					
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乘せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乘せ有り)	上乘せの 内容・理由				

3 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	利用者の半数程度は区民利用であるとともにアンケート等でも好意的な反応が多い施設であり、改修は区民ニーズに適合している。
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	総合戦略の計画事業において当該工事の実施が掲載されている。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	区民が優先的かつ安価に利用できる施設であるため、その改修工事は事業者任せのみでなく、区も補助すべき事業である。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	設備面の故障により、施設自体の運営に支障がでることになり、区民ニーズに応えられない。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	-	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	-	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	区の所有施設であり、遠隔地の大規模な工事を緊急に対応するため、補助金での対応が必要である。
	補助金の交付による効果が認められるか	○	設備の安全稼働により、安定した施設運営が可能となる。
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	故障個所の解消や、準備時間の短縮等、従前からの課題の解決につながる。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	安全・衛生に関する工事を行うため、快適性の向上が利用者に還元されている。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	地方自治法その他諸規定には抵触していない。
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	設備の安定稼働、安全・衛生面の向上は、当該組合が行う宿泊事業に、必要不可欠である。
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	事業者からの報告に不適切な点は見当たらない。

4 交付実績

(件、千円)

項目	2年度(予算)			
交付(見込み)件数	1			
決算(予算)額	32,283			
国庫支出金				
都支出金				
その他				
一般財源	32,283			
元年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)				

5 課題及び今後の方向性

本工事により、当面の課題は解消される予定だが、施設自体が建設から約40年が経過しているため、別の設備等で不具合が発生する可能性はある。本件施設の維持管理については、引き続き検討していく。